



令和6年度1月号

杉並区立井荻小学校

いおぎ
だより

令和7年1月8日発行 No.690

みんなのしあわせを創る井荻小の教育

校長 田中 裕次

新しい年の始まりをお祝い申し上げますとともに、謹んで保護者の皆様、地域の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

今年、巳の年です。2025年の干支は「乙巳」（きのとみ）です。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味しています。この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しているといわれています。過去の乙巳年の出来事として、645年に大化の改新があり新たな社会を創り始めた年、1965年は初めての東京オリンピック開催後の一年にあたり経済発展が加速した年です。多くの人にとって成長と結実の一年になりそうです。井荻っ子たちの飛躍の一年になってほしいと願っています。

今年『2025年問題』が注視されています。2025年に日本の国民の5人に1人が75歳以上の後期高齢者になることから引き起こされる社会全体の人材不足問題です。この問題を解決するためにAIの導入や自動化、デジタルツール活用による労働生産性の向上、外国人労働者、高齢者の方々などの積極的な雇用により人材不足の問題を緩和し、持続可能な社会の成長をめざしていくようです。10年先の未来は本当に読めません。

先月令和7年度の教育課程編成に関する説明会が実施されました。学校において編成する教育課程とは、学校教育目標を達成するために教育の内容を子どもの心身の発達に応じ、総合的に組織した教育計画です。現在喫緊の課題として7つの重点事項が示されました。

○児童・生徒が安心して学べる学校づくり

○いじめ防止対策

○教育DX

○児童・生徒が主体となって探究する教育活動

○地域をはじめとした多様な他者と協働した教育活動

○児童・生徒の自己実現をはかるための教育相談体制

○多様な教育的ニーズに応じた特別支援教育

どれも不透明な未来をたくましく生きていくための資質能力を育むことに関係することです。杉並区教育ビジョン『みんなのしあわせを創る杉並の教育』にある「誰もが自分らしく」「みんなのしあわせ」「共に認め合いながら」の視点は小学校の発達段階において最も伸ばしていきたい生きる力の源です。上記重点事項を中心に据え、今年度を振り返り、各意識調査等を考慮しながら井荻小の教育課程を編成していきます。

井荻っ子たちは様々な成長の証を見せてくれます。近隣の地域から知ることもあります。先日地域の方からお手紙をいただきました。便箋7枚の中には、どんぐり公園で出会った井荻小の子と3歳の娘さんとの一緒に遊んだ交流が書かれていました。井荻の子の気づかいと心配り、礼儀作法について感動と感謝の思いが込められていました。涙が出るほどうれしく、保護者の皆様への尊敬と子どもたちへの誇りを感じます。

誰もが自分らしく、みんなのしあわせに心を配り、共に認め合いながら行動できる子どもたちを今年も保護者、地域の皆様と共に育てまいります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

いおぎまつりについて

担当 山口 千春

各クラス、短い期間で準備し、工夫をこらしておまつりを盛り上げていました。「やってみたら、うまくいかない。」「どう説明したらわかってもらえるだろう。」と試行錯誤することも大切な学習です。当日は、お店を回る子も、お店屋さんをする子も、子どもたちの笑顔がたくさん見られました。



【専科の窓】



理科より



担当 長島 瑠衣

3・4年生の理科では、見る・聞く・触れるなどの経験を通じた学習を行っています。

3年生「ものの重さ」では、同じ体積で素材の異なるブロックについて、手で持って比べたり、量りを使って調べたりするなどして、素材による重さの違いを感じ取っていました。また、教室にあるものから『似た大きさと重さが違うもの』を友達と一緒に探し出し、すすんで量る様子も見られました。

4年生「ものの温度と体積」では、温度による体積の変化について、実験方法から自分たちで考え、実験を通して空気・水・金属の体積の変化を感じ取っていました。ものの体積が変わる様子を見て「おお!!」と目を輝かせながら驚く姿が印象的でした。

今後の理科では引き続き安全に留意しつつ、体験や実験などの活動を中心に学習を進めていきます。

～ 杉並区小中学生環境サミット ～

今年は、3年生と5年生が杉並区小中学生環境サミットに参加します。3年生は生き物をテーマに、5年生は雨水循環をテーマに、それぞれ本番に向けて現在準備中です。当日は代表者がプレゼンをして、参加校の児童同士で意見を交わし合います。※混雑時は立見でのご観覧になることもあります。

○日時：1月18日（土）14時～17時 ○会場：杉並区役所

～ 善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業シンポジウム ～

善福寺川周辺の環境について考え、それぞれの思いや願いを地域の方と交流する会に、今年も6年生から有志の児童が登壇し、本校の環境学習の取り組みを発表します。今回のテーマは「グリーンインフラ」です。どなたでもご入場できます。お時間がありましたら是非ご覧いただくと幸いです。

○日時：1月25日（土）13時～15時50分 ○会場：勤労福祉会館ホール

冬の野鳥観察会・フィールドビンゴ

担当 石田 瑞穂
池山 大智

12月17日(火)、冬の野鳥観察会を行いました。善福寺公園の「野鳥観察会」は、本校の特色ある教育活動の一つである環境学習として毎年実施しています。3年生から6年生までの各グループに学校支援本部やサポーターの方々が入ってくださり、善福寺池周辺を回りながら野鳥や生き物について詳しく教えていただきました。子どもたちは自分たちの身近な公園にこんなにも豊かな自然環境があることに改めて気付かされたようです。地域や環境を誇りに思い、今後さらに発展させていくために何ができるか、一人一人が考えて実践できる力が育つようにこれからも環境学習に取り組んでいきたいと思っています。今回の経験を活かし、校庭や学校の周りなどでも野鳥や自然を意識して観察する井荻小の子どもたちの姿を期待しています。



たてわり班活動

担当 叶野 明梨

井荻小学校では1年生から6年生までを班に分け、全学年で交流する取り組みを行っています。6年生を中心に月1回程度、遊びを考えて朝の時間にみんなで遊んでいます。6年生は、「1年生から6年生までみんなで楽しめる遊びにするにはどうしたらよいか」と毎回の遊びを熱心に考えて下学年を引っ張ってきました。

3学期からは5年生にリーダーの役割を引き継ぎます。5年生は最高学年へのステップとして活躍していくことを期待しています。



ユニセフ募金 代表委員会

ユニセフ集会では、世界の子どもの現状、募金されたお金はどのように活用されるかを発表しました。当日は挨拶の声を掛けながら、募金をお願いしました。3日間の募金期間にはたくさんのお子どもたちや地域の方々が募金をしてくれました。合計83993円集まりました。ご協力ありがとうございました。

1月行事予定

1	水	元日
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	冬季休業日終
8	水	始業式 午前授業 計測（6年）
9	木	給食始 5時間授業 B時程
10	金	計測（5年）5時間授業
11	土	土曜クラブ（チャレンジキッズ・編むクラブ）
12	日	
13	月	成人の日
14	火	5時間授業（1～4年） 計測（4年） 委員会活動 SC
15	水	読み聞かせ 計測（3年） CS（学校運営協議会）10:00～
16	木	運動委員会集会 計測（2年）
17	金	計測（1年）凧作り（1年）
18	土	小中学生環境サミット（3・5年有志参加） 土曜クラブ（囲碁）
19	日	校庭開放
20	月	全校朝会
21	火	情報モラル SC
22	水	短なわタイム始
23	木	
24	金	たぬきの糸車（1年）
25	土	水鳥の水辺創出事業シンポジウム（6年・有志参加） 土曜クラブ（お箏・いけばな）
26	日	
27	月	全校朝会 5時間授業
28	火	絵手紙（1年） SC
29	水	短なわタイム終
30	木	実験・ものづくり教室（3年）
31	金	たてわり班活動

スクールカウンセラー来校日…SC
3学期の避難訓練は予告なしで実施します。

マスケットキャラクター

「イオギン」



1月の生活目標

「心と体をきたえよう」

生活指導部 中野 眞美

新しい年を迎え、3学期スタートしました。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

昨年末からインフルエンザが猛威を振るっているというニュースを耳にします。今月の目標である「心と体をきたえる」ためには、基本的な生活習慣を身に付けることが欠かすことができません。十分な睡眠、栄養バランスの良い食事、適度な運動、そのほか規則的な排便や手洗い・うがい・歯みがき・入浴などで体を清潔にすることも元気に生活するためには大切です。一人一人が、自分の生活を考え行動できると心も体もきたえられると思います。寒さの厳しいこの季節、体を元気はつらつに保つためにも重要なことです。

また、心をきたえる習慣として、井荻小が力を入れているのが『あいさつ』です。相手の顔を見て笑顔であいさつすれば、自分も相手も気持ちよくなれます。

「生活習慣」も「あいさつ」もわかりきっていることですが、家庭でも学校でも声を掛け合っ、みんなが健康で過ごせるようにしていきましょう。

「特別支援教育への取組みについて」

スクールカウンセラー相談、いおぎ教室の利用、その他にも支援の仕方にはいろいろあります。もし、ご心配なことがあれば、いつでも遠慮なく担任かコーディネーターにご相談ください。一緒にお子様のことを考えていきましょう。

学校運営協議会（CS）は、原則公開制となっています。ただし議題の内容により、一部のみ公開とする場合もございますので、傍聴をご希望の場合は事前に傍聴希望の旨をお知らせください。

【連絡先：副校長 佐々木 3390-3141】